

# メガイアワビ



- ・ 沿岸の岩礁域（クロアワビより深い）に生息し、主に外房地区で素潜りにより漁獲される。
- ・ 4～5歳で制限殻長の12cm(210g前後)に達する。
- ・ アワビ類の産卵期は10月～翌年1月。
- ・ 1968年から種苗放流が行われている。
- ・ 2020年の主要地区※一般漁場における放流貝の混入率は、0～15%。

※ 漁獲物調査を実施している千倉2地区、鴨川1地区、勝浦1地区。

## 資源評価

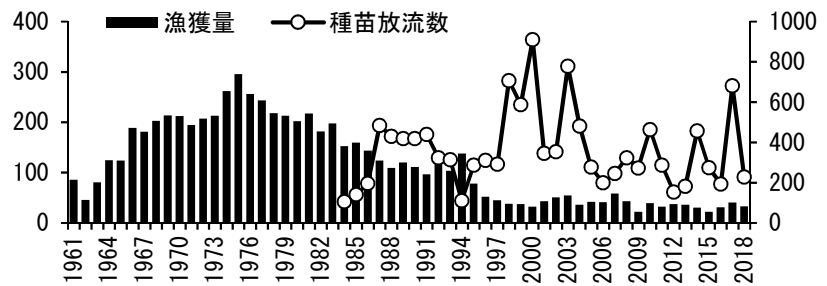
水準：中位



動向：増加



## 漁獲量



メガイアワビ漁獲量及び種苗放流数の経年変化

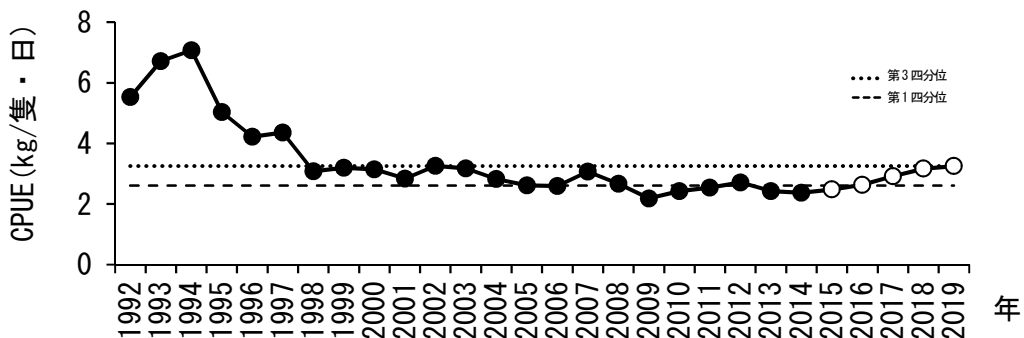
(漁獲量は千葉県調べ、種苗放流数は栽培漁業種苗生産、入手・放流実績(全国))

- ・ 最大は1975年の295t、最小は2009年の22t。
- ・ 2018年は33t。

注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値(CPUE)から4分位により評価した。  
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

## 資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は主要地区一般漁場における素潜り漁業のCPUEで判断した。
- ・ 2019年の資源水準は過去28年間で中位、最近5年間の資源動向は増加傾向にある。



メガイアワビ主要地区一般漁場素潜り漁業 CPUE の経年変化

## 資源管理の取り組み

- ・ 千葉県漁業調整規則で制限殻長(12cm以下のものは採捕してはならない)と禁漁期間(9/16～3/31)が定められている。
- ・ 漁法の制限、操業時間の制限、種苗放流、密漁対策及び禁漁区の設定等、漁業者による自主的な資源管理が行われている。